

1. 当センターのホームページを開設した。スタッフ紹介、ニュースレター、マンスリーレポート等を掲示している。
2. 授業用スライドをアップできるサーバを立ち上げた。利用例提示、コンテンツの要件、使用方法等のマニュアル等を整備し、夏頃から利用できる見通しである。
3. 医学教育に関する自己点検評価を神代センター長と田中永一郎教授で担当した。
4. 各種補助金申請の要件であるシラバスの検証を行った。第1~4学年のシラバスについて体裁を中心に検証した。結果を報告書にして各講義に配布する。第5、6学年のシラバスについては後日報告予定。
5. 第6学年生勉強会部屋別チューター制度の効果について **Kessler 10** を用いた学生とチューターへのアンケートにより、本制度の効用を検討する。なおこの取り組みは倫理委員会の承認を得た。
6. 医学教育学会代議員（総定員 120 名）選挙に本学から 5 名立候補し安陪、牛嶋、神代、高森の 4 教授が当選した。今後、学会情報の収集に努めていきたい。なお今年の大会は 7 月 23 日（木）～25 日（土）に新潟で開催。「行動科学」、「医学生が学ぶべき他者理解/自己理解」等のシンポジウムが予定されている。
7. 国立大学医学部長会議の「卒業時コンピテンシー検討ワーキンググループ」（国公私立共通の卒業時コンピテンシー作成を目標）に神代センター長が加わることになった。
8. 模擬患者（SP）養成が 10 周年を迎え、8 月 29 日（土）に記念会が開催される。当センターも OSCE 委員会の協力を得ながら SP 養成に関わっていく。なお今年は宮崎大学から、共用試験時の SP 派遣に加えて pccOSCE 時の標準化 SP 派遣（3 名）の依頼が来た。ベテランの 3 名にご足労いただく予定である。
9. 当センターの安達教授が第 23 回久留米大学病院指導医講習会（6 月 18、19 日）にチーフタスクフォースとして参加した。

以上